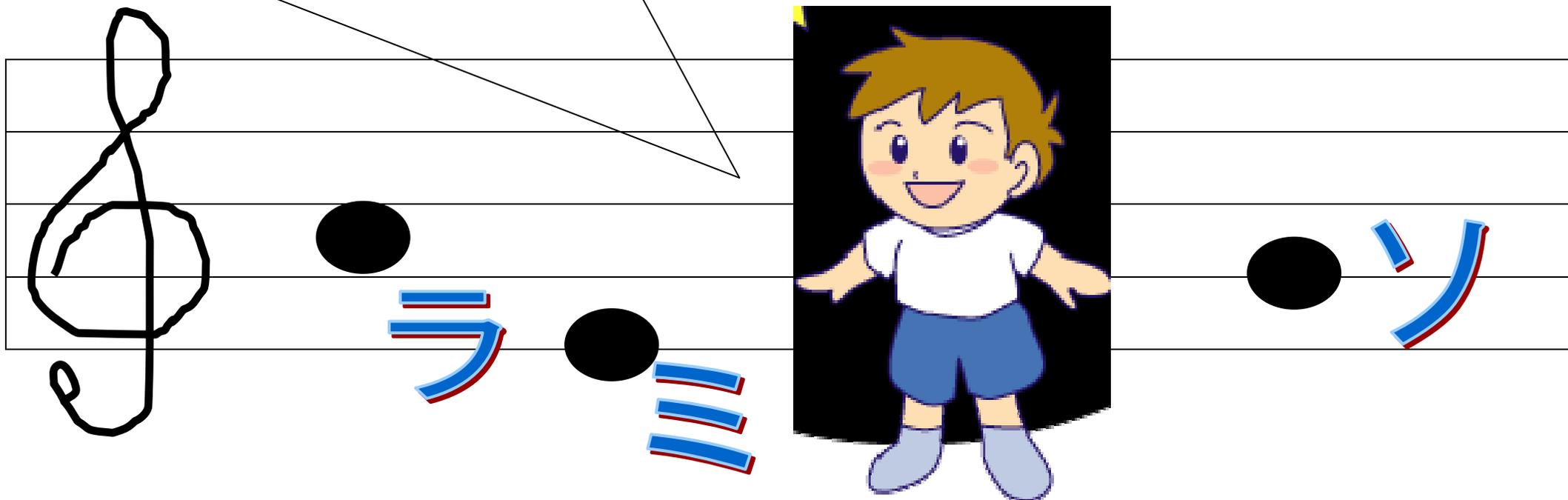


てじゅん つくるときの手順

手順

ラからはじめるか、ミからはじめるかを決めよう！
ソからでもいいですが、ちょっとむずかしくなるかも。



手順

出だしの音を決めたら、3段目から続けて歌ってみよう。ミ・ソ・ラを必ずぜんぶ使わなくてもいいですよ。

いつまでみても
いつまでみても
みえないものは
みずばかり



手順

いいなあと思う^{せんりつ}旋律が見つかったら、リコーダーなどを使って、どの言葉が ミ・ソ・ラ のどの音になるかをたしかめよう。^{かいめい}階名を書いてから音ぶを書いてもいいですよ。

例えば

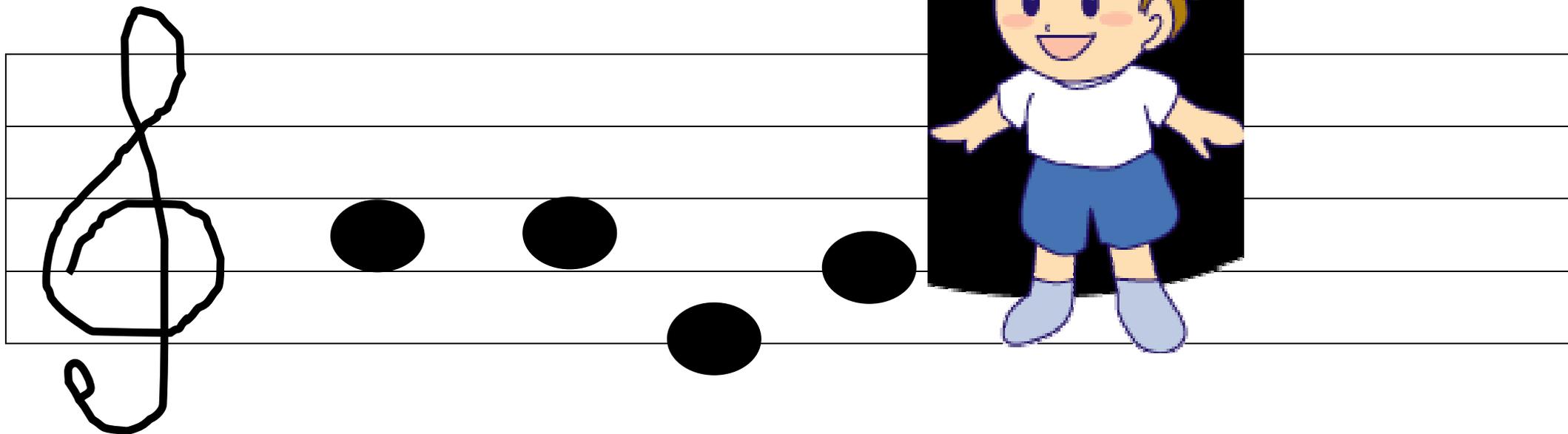
ラ ラ ミ ソ ……

み え ない も の は み ず ば か



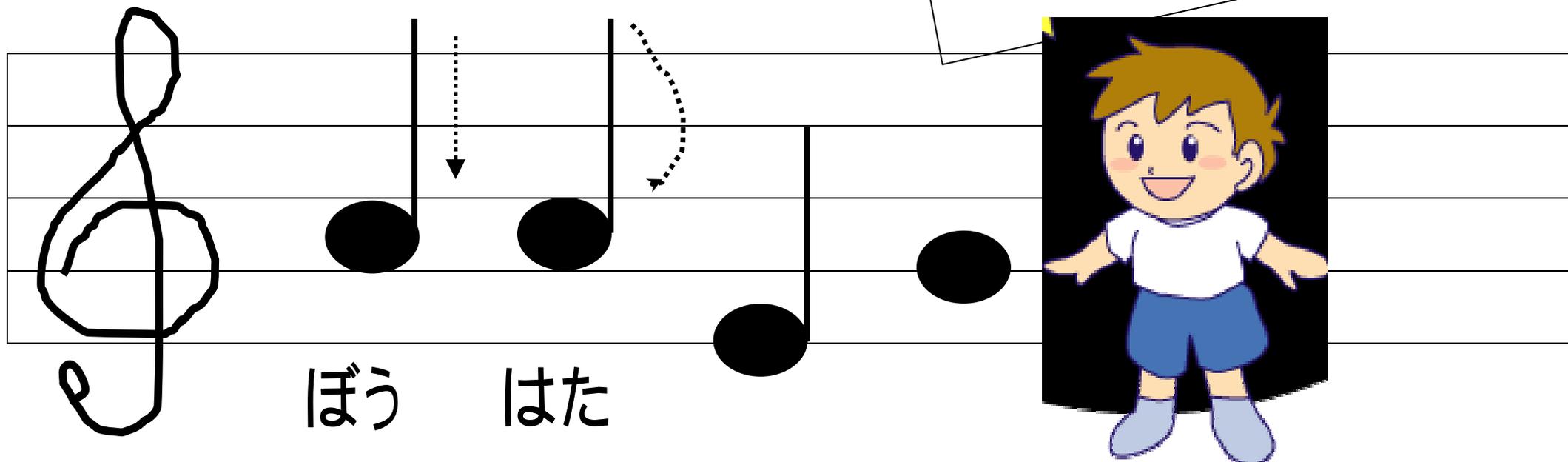
手順

たしかめた音の高さに音ぶの たま を書いていこう。



手順

最後に、自分が考えた旋律をツーで歌い、音ぶの長さにあう ぼう や はた をつけ、音ぶをかんせいさせよう。



A musical staff with a treble clef. The first two notes are quarter notes on the second line, labeled 'ぼう' and 'はた' respectively. A dotted arrow points down from the first note, and a curved dotted arrow points from the first note to the second. The third note is a quarter note on the first space, and the fourth is a quarter note on the first line. A cartoon boy with brown hair, wearing a white shirt, blue shorts, and blue shoes, stands to the right of the staff.

おまけ

完成したら、ソプラノリコーダーで演奏したり、
自分の声で歌詞をつけて歌ってみよう。

